

-
- 開催日 : 2022 年 6 月 23 日 (木)
 - 開催場所 : 当社 2 階 FF ホール
 - 開始時刻 : 10 時 00 分
 - 終了時刻 : 10 時 55 分
 - 出席株主数 : 36 名
-

質疑応答

Q1 包装資材、エネルギー費高騰の当社への影響を心配しながらも、心からフジッコを応援しております。ぜひ思い切って値上げをして業績を上げ、従業員皆様の幸せを考えてほしいと思います。値上げに対する社長の心構えを聞かせてほしい。

A. (回答者:福井)

大変ありがたいご意見を頂戴いたしました。ありがとうございます。

当社は 6 月より値上げに踏み切りました。しっかりと利益を生み出し、株主の皆様にも還元できるよう一生懸命努力してまいります。

Q2 「まるごと大豆のヨーグルト」を最近店頭で見かけなくなったが何かあったのでしょうか。また、最近、大豆たんぱく質が話題になっていて大豆ミートなどをよく見かけるが、フジッコは手掛けないのでしょうか。

A. (回答者:福井)

まず、「まるごと大豆のヨーグルト」は機械の故障が発生し、やむなく 3 月中旬に一時休売の措置を取りました。5 月中旬から販売を再開し、現在は店頭での取り扱いも順次再開していただいております。ご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

大豆たんぱく質については、当社は大豆ミートではありませんが、現在、「ダイズライス」という大豆粉を粒状に成型したいわゆる「大豆で作ったお米」を通信販売しております。大豆の風味が苦手な方でも、カレーやチャーハンなどにアレンジしていただければおいしく召し上がっていただけます。また、高齢者のフレイルやサルコペニアなど筋肉量の低下に対しても、大豆たんぱく質は今後もさらに注目されると考えており、当社としてはこれからも、大豆たんぱく質を生かしたさまざまな商品開発を検討してまいります。

Q3 株主優待や株価還元を期待してこの度株主となりました。財務諸表を見ると全体でこれだけ利益が出ているにも関わらず、投資有価証券売却益を得たのはなぜですか。

もう一点、原料で取り扱う大豆は輸入品ですか。

A. (回答者:福井)

当社は、取引関係がなく安定株主の形成等を目的とした、いわゆる「持ち合い株式」は保有しておりませんが、たしかに取引上有効な政策保有株式がございます。今回投資有価証券を売却した理由としては、利益を出すためだけではなく、資産を減らしてROEを高め、株主還元に注力したい考えもございました。併せて、これまでの“ニュー・フジッコ”の経営改革では不要資産の売却も進め、財務体質の強化に努めております。

もうひとつのご質問ですが、当社のメイン商材である煮豆には国産大豆を使用しております。煮豆は粒の大きさが重視されますが、外国産大豆は粒サイズが小さいことと、また、遺伝子組み換えのコンタミネーションが懸念される為、当社はこだわって国産大豆を使用しております。

Q4 煮豆も昆布も健康志向に最適な商品だと思っているが、商品に使用している増粘多糖類とはどのようなものでしょうか。また、カラメル色素は4種類のうち、発がん性があるとされる2種類の使用はありませんでしょうか。お答えできる範囲で教えてください。

A. (回答者:福井)

パッケージに表記されている情報が全てとして詳細はお答えできかねますが、添加物に関して当社は、創業当時から極力使用しない方針としており、家庭で作るものと同じような製法でお客様にお届けしたいという創業者の理念が受け継がれております。しかしながら、製品によってはどうしても結着性を必要とするものがあり、その際増粘多糖類を使用することがあります。但し、安全面についてはきちんと検査をしておりますのでご安心ください。カラメル色素については、発がん性があるとされる2種類は使用しておりません。

Q5 食の安全について教えてください。工場内の生産設備のチェック、備品の扱い等について、監査等委員の方は委員会の中でどのように食の安全を確認し議論されているのか教えてください。

A. (回答者:福井)

工場においては、製品すべてに金属探知検査を行っております。また、工場内の衛生管理を徹底し、異物混入を未然に防ぐ取り組みを行っております。監査等委員によるチェック体制については、常勤監査等委員が定期的に店頭を視察し、その結果を取締役及び執行役員が参加する朝礼等でフィードバックしております。

以上